



久慈年和
(市民連合クラブ)

図書館駐車場の確保を

来館者数がふえているため
検討していきたい

議員 図書館の利用者が増加し、図書館敷地内に駐車できる台数が少ない。冬期間（十二月から三月）は、市民プール前の駐車場を利用させる考えはないか。

想定した以上にふえているため、今後駐車場の確保を検討していきたいと考えています。

教育長 市民プール前の駐車場は、都市公園の一部として、特にプールやテニスコートなどの運動施設利用者の利便性を図るため、四月から十一月までの期間限定で利用しているものです。都市公園内施設であるため、通年での利用はできないと考えています。

議員 防犯灯・街路灯省エネルギー化事業の効果は。

市長 ことし二月にLED化が完了しましたが、従来に比べ低い電力量で照度の向上が図られることから温室効果ガスの排出量削減や電気料金の軽減が見込まれます。また、町内会の電気料金負担も約三分の一になると見込んでいます。市民からも「大変明るくなって、安心感が増した」との声も多数あり、安全で安心なまちづくりや地球温暖化防止の推進に大きな効果があると考えています。

町内会はどのように活用するの。
民生部長 市は、LED灯具リース料を初め新たな負担が生じますが、費用削減効果は相当分見込まれ、総合的な施策の展開の中で効率的に活用されるかと考えています。

町内会については、町内会活動の活性化を初め、集会施設修繕等の原資等に活用されると考えています。



LED化で省電力に

議員 十二月以降、利用できない理由は。
教育長 図書館駐車場として設置しているものではないため、現状では使用できないようにしています。しかし、新図書館建設後の来館者数は当初

議員 LED化により削減された経費を、市や

これまでの移住施策は順調か

認知度向上で
前年度を上回る成果があった



堰野端 展雄
(自民公明クラブ)

議員 さまざまな移住施策に取り組んでいるが、その成果は。

企画財政部長 移住お試しツアーや首都圏での移住イベントの開催、市の移住ホームページの充実、同窓会開催補助、空

き家を活用した住宅支援など、移住に至るまでの各ステージに対応した支援策の充実や住み続けたと思える移住候補地としての認知度を全国規模に高めるための継続したPR展開を行なっています。その結果、移住情報誌での紹介や総務省運営の移住紹介サイトによるアクセス数ランキングのトップテン入りなど、認知度向上に向けた効果的な取り組みが評価され、平成二十八年度の移住・定住支援事業を活用した移住者数が二十一世帯四十八人を見込み、前年を上回るなど一定の成果があらわれていると認識しています。

議員 同窓会開催補助の申請件数やアンケートの結果は。

企画財政部長 定住自立圏域外在住者が参加する同窓会に対して、これまで三十六件、千四百五十四人の申請がありました。アンケートでは、若者世代の約三分の一がU

ターンを希望し、仕事情報や移住・定住支援制度、移住情報の発信の充実が望まれており、今後の移住政策の展開に活用したいと考えています。



移住相談会の様子

議員 主要地方道三沢十和田線の旧高清水駅付近交差点の整備状況は。
建設部長 平成二十七年

度から県と連携し事業着手、平成二十八年度は用地確保ができる見込みとなったため、平成二十九年度から工事着手する予定です。また、信号機設置は平成三十年度の予定でしたが、事故等が多いため一年前倒しで設置できるように協議しています。